工事説明書

アルコーブ排気カバー

	品名	大阪ガス品名	ハーマン品名
Ⓐ	L9	—	YP2209HM
	L19	138-5135	—
Ⓑ	L27	138-N504	YP2227HM
	L28	138-N512	YP2228HM

⚠警告 ※工事される方へのお願い
この工事書をよくお読みになってから指定された工事を行なって下さい。

東京ガス製品の適応機種名（側方排気用）

L9　：FT-248/368RSAｼﾘｰｽﾞ、NR-AD824RFA-RA、FD-2800ARSW3Q、 FT-4201/2801ARSｼﾘｰｽﾞ
L19　：NR-AD824RFB-RA、NR-AD824RF-R、NR-AD820/816RFｼﾘｰｽﾞ、FT4202/3502/2802KRSｼﾘｰｽﾞ
L27　：FT4204ARSAｼﾘｰｽﾞ、FT4204ARSSｼﾘｰｽﾞ、FT2804ARSAｼﾘｰｽﾞ、FT2804ARSSｼﾘｰｽﾞ
　　：FT4208ARSAｼﾘｰｽﾞ、FT4208ARSSｼﾘｰｽﾞ、FT2808ARSAｼﾘｰｽﾞ、FT2808ARSSｼﾘｰｽﾞ
L28　：FT4204/3504/2804KRSｼﾘｰｽﾞ

■ 付属部品の確認

取り付ける前に必ず確認してください。

品番	品　名	個数
①	アルコーブ下板SET	1
②	アルコーブ本体SET	1
③	アルコーブ取付板	2
④	アルコーブ接続筒	1
⑤	トラスタッピンネジ短	6
⑥	注意ラベル	1
⑦	トラスタッピンネジ長	4

＜ご注意＞

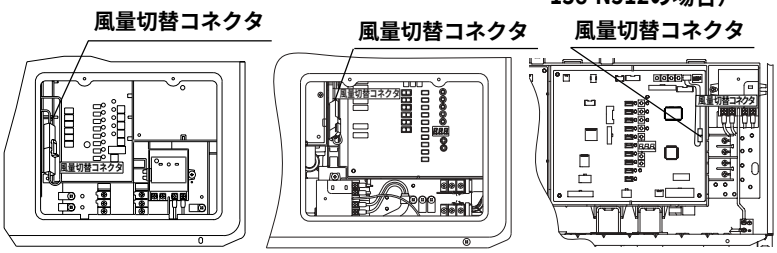
- 排気吹き出し方向の不燃材料以外の材料との離隔距離が600mm以上あることを確認してください。
  ※排気ガスが壁面ではね返り、機器が燃焼不良を発生する場合がありますので600mm以上を確保してください。
- ①アルコーブ下板SETに②アルコーブ本体SETを取り付ける時に上部よりネジ固定しますので、充分にスペースが確保できない場合は機器フロントカバーを外して取り付けください。
  ※フロントカバー取り付け時に①アルコーブ下板SETの開口部と、機器の排気口がきちんと合っているか確認してください。

■ 取付順序

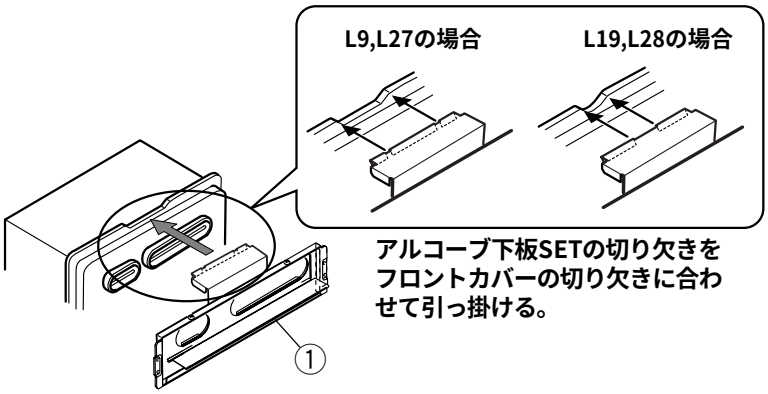
1 機器本体の風量切替コネクタを抜く。

1．機器のフロントカバーの電気配線用扉を開ける。
2．ブレーカのテストボタンを押して（電源プラグを抜いて）AC100Vを切る。
3．コントローラの風量切替コネクタを抜く。
（機種により風量切替コネクタの位置が異なります。）
4．ブレーカのリセットボタンを押して（電源プラグを差し込む）通電する。

（L9,YP2209HMの場合）　（L19,S15,138-5135 138-5158の場合）　（L27,L28,YP2227HM YP2228HM,138-N504 138-N512の場合）



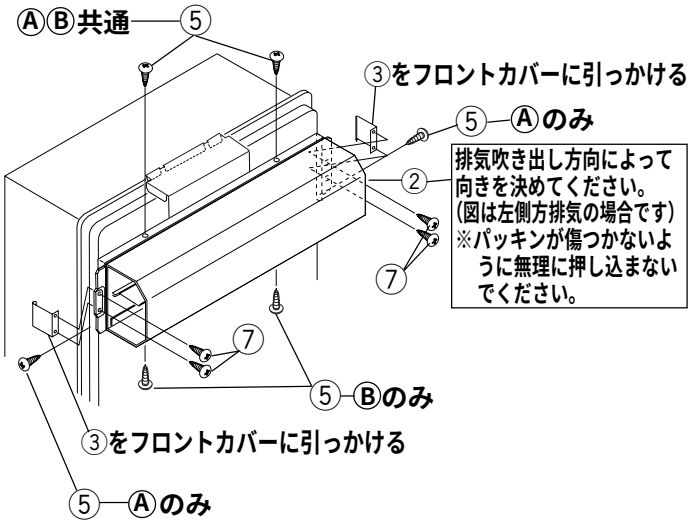
2 ①アルコーブ下板SETを機器本体に取り付ける。



アルコーブ下板SETの切り欠きをフロントカバーの切り欠きに合わせて引っ掛ける。

3

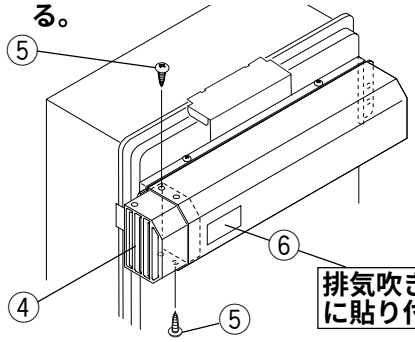
1. ②で取り付けた①アルコーブ下板SETを③アルコーブ取付板で取り付ける。
2. アルコーブ本体SETを取り付ける。



排気吹き出し方向によって向きを決めてください。
（図は左側方排気の場合です）
※パッキンが傷つかないように無理に押し込まないでください。

4

1. ④アルコーブ接続筒を取り付ける。
2. 排気吹き出し口付近正面に⑥注意ラベルを貼り付ける。



排気吹き出し口付近正面に貼り付けてください。

SAR8083　C